

## 既存試料・情報を用いる研究についての情報公開

本学では、医学系研究に協力して下さる方々（以下研究対象者）の利益と安全を守り、安心して研究に参加していただくように心がけております。こちらに記載されている研究については、研究・診療等により収集・保存された既存試料・情報を用いる研究で、直接研究対象者からインフォームド・コンセントを取得することが困難であるため、情報公開をさせていただいております。

こちらの文書は研究対象者の皆様に、情報公開をするとともに、可能な限り研究参加を拒否または同意撤回の機会を保障する為のものになります。

なお、研究参加を拒否または同意撤回されても一切の不利益はないことを明記させていただきます。

受付番号	倫理第 2738 号
研究課題	膵β細胞の老化メカニズムの解明
本研究の実施体制	研究責任者（研究の総括を行う） 山縣和也（熊本大学院生命科学研究部病態生化学講座 教授） 研究担当者（研究計画書の作成、試料・情報の解析、論文作成を行う） 佐藤叔史（熊本大学院生命科学研究部病態生化学講座 助教） 津山友徳（大学院生命科学研究部附属健康長寿代謝制御研究センター 助教） 研究分担者（試料・情報の収集、提供） 馬場秀夫（熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科学 教授） 林洋光（熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科学 講師） 武末亨（熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科学 大学院生） 白石裕大（熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科学 大学院生）
本研究の目的及び意義	加齢と共に、糖尿病になるリスクが増加します。その一つの原因は、血糖を下げるホルモン（インスリン）の分泌量が低下するためであると考えられています。インスリンは膵臓のβ細胞から分泌されますが、最近の研究から膵β細胞が老化すると、細胞の形質が変わり、インスリン分泌などの機能の障害につながるということが分かってきました。 私たちは、膵β細胞が老化形質を獲得する仕組みについて研究を進めています。本研究では新たな知見をもとに、患者様の膵臓組織を用いた検討を実施することで、膵β細胞老化過程の深い理解と糖尿病の予防法や治療法の確立を目指します。
研究の方法	本研究は、膵がんや膵神経内分泌腫瘍で手術を受けられた患者様の切除膵組織を使って未染プレパラートを作製させていただき、免疫組織化学染色に使用します。観察組織内で膵β細胞の機能蛋白や老化マーカー等の発現の評価を行います。本研究で得られた研究成果は論文発表、学会発表、ウェブやホ

ホームページでの情報公開を行います。患者様を特定できる情報を含まないように致します。
<b>研究期間</b> 2023年5月26日から2028年3月31日
<b>試料・情報の取得期間</b> 2028年終了日まで
<b>研究に利用する試料・情報</b> ①術前データ（年齢、性別、体重、BMI、血液検査結果、糖尿病の有無等） ②以前に切除術を受けられ熊本大学病院において保管されている膵組織標本
<b>個人情報の取扱い</b> 1. 個人情報は研究のために特定した目的、項目に限り適正に取得、利用します。 2. 取得した情報を用いて解析した研究の結果は、論文や学会発表として公表されますが、公表される情報には個人を特定し得る情報は含まれませんので安心してください。 3. 取得した情報は万全な安全管理対策を講じ、適切に保護し慎重に取り扱います。 4. 個人が特定できる情報（患者氏名、生年月日、カルテ番号、住所、電話番号）が熊本大学から外部に出ることはありません。 5. 本研究で取得し管理している情報に関して、開示、訂正、削除、あるいは第三者への開示、提供の停止を希望される方は、担当医師までご相談ください。 6. 一般的な質問や苦情がある方は、下記の対応窓口までご連絡ください。
<b>研究成果に関する情報の開示・報告・閲覧の方法</b> ご要望があれば、患者様とその家族が読まれる場合に限り、他の患者様の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内において、この研究の計画書をご覧いただけます。下記担当者までご連絡ください。
<b>利益相反について</b> 本研究計画は、国から交付された研究費（運営交付金、科学研究費など）によって実施され、公正さに影響を及ぼすような利害関係はありません。本研究における利益相反に関する状況は、熊本大学大学院生命科学研究部等医学系研究利益相反委員会の審査を経て、熊本大学大学院生命科学研究部長へ報告しています。
<b>本研究参加へのお断りの申し出について</b> この研究に、ご自分の病理標本やデータを使用してほしくないと思われる場合は、その旨を下記の対応窓口までお申し出ください。それまでに収集されたデータを一切使わないようにすることができます。その場合でも通常診療などで不利益を受けることは全くありません。上記の調査期間中であれば、いつでもお断りいただけます。
<b>本研究に関する問い合わせ</b> 熊本大学大学院生命科学研究部 病態生化学講座 担当者：山縣 和也 熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科学講座 担当者：林 洋光

—連絡先—

熊本大学大学院生命科学研究部 病態生化学講座

〒860-8556 熊本県熊本市中央区本荘 1-1-1

電話 096-373-5070

熊本大学病院 消化器外科

〒860-8556 熊本県熊本市中央区本荘 1-1-1

電話 096-373-5540 (消化器外科外来)